

Discovery

HIYOSHI Spring 2023

株式会社日吉 vol.26

✉ info@hiyoshi-es.co.jp

🌐 www.hiyoshi-es.co.jp



唯一無二の形と色をもつ西の湖産 淡水真珠

本社:〒523-8555 滋賀県近江八幡市北之庄町908 TEL(0748)32-5111(代) FAX(0748)32-3339 / 東京支店:〒107-0052 東京都港区赤坂9-1-7 TEL(03)5772-6073(代)

国内事業

淡水真珠の復活を目指し水質アドバイザーとして協力

琵琶湖の内湖、西の湖で淡水真珠“琵琶パール®”を当社のグループ会社である株式会社齋木産業が3世代に渡り養殖・販売を行っています。

琵琶パール®は、7年の年月をかけてできる淡水真珠であり、真珠層が厚く、多種多様な色や形をあわせもつ、深みのある輝きを特徴とした唯一無二の真珠です。近年では成育環境の変化から収量が激減しており、大変希少価値が高い商品です。

当社は、水環境に影響を及ぼすアオコの発生を改善するため、西の湖の水質調査を行っています。西の湖は一年を通して琵琶湖よりも植物プランクトンの発生量が非常に多い環境です。中でもアオコを構成する藍藻は夏季の高水温や強光に適応し、他の珪藻などの植物プランクトンよりも有利に増殖する傾向がある他、カビ臭問題にも関わっています。西の湖では水深・水温・滞留時間・底泥からの栄養塩類の溶出など複数の要因が作用してアオコが発生している可能性があるとして、これらの成果を学会でも発表しています。しかし、アオコ対策の確立には未だに困難な点が多く、水質改善のための研究は現在も継続中です。

淡水真珠は琵琶湖・西の湖の自然の豊かさや美しさの象徴です。養殖事業は地域の資源を活かした生業であり、維持していくことは琵琶湖・西の湖の保全につながると考え取り組み続けます。



産官学連携 淡水真珠の魅力を学生へ 2023.02.28

当社は立命館大学びわこ・くさつキャンパス(BKC)のBKC地域連携課が主催で、近江八幡市と産官学連携で協力する“ディスカバリープログラム in 近江八幡”の現地調査に協力しました。

18名の学生等に漁場見学や真珠アクセサリー教室などのプログラムを組み、淡水真珠の歴史や水環境の変化、また地域の名産品としての魅力をお伝えしました。アクセサリー作成を体験した学生より「同じ色や形のない琵琶パール®だからこそ、自分だけの真珠を選ぶのが楽しかった」という意見が多くありました。引き続き淡水真珠の復活を目指し、産官学連携のもと近江八幡市の新たな価値づくりの一助となることを願い活動してまいります。

立命館大学BKC地域連携課によるディスカバリープログラムとは

本プログラムは、近江八幡市の歴史や文化、産業、SDGsの取り組みを現地で学んだ後、協力企業や行政関係者らに向けて、近江八幡市の魅力向上や課題解決のための提案づくりを進めるものです。

今後、立命館大学の学生を対象に正課外プログラムとしての開設、滋賀県内の他地域にも展開を目指し、学生が主体的にまちづくりに貢献し、地域に新たな価値を提供できるような仕組みづくりを検討しています。



表彰

健康経営優良法人2023 2023.03.08

この度、4年連続で経済産業省と日本健康会議が選定する健康経営優良法人2023（中小規模法人部門）に認定され、また昨年に続きプライト500*にも選ばれました。

当社は廃棄物収集運搬業務など社会インフラを支える業務を果たすため、「従業員が元気で健康に働ける環境」を整備・改善していきます。

今後も、従業員が健康に働ける環境を整え、社会になくってはならない企業として継続的な経営につながるよう健康経営に取り組みます。

*認定数14,012法人において上位500位に贈られる称号



(一社) 日本環境測定分析協会より 功労者表彰 2022.12.09



分析検査部 分析検査課の奥長課長と川上課長代理が、多年にわたり環境測定分析業務に従事し業界の振興に寄与したとして、同上協会（略称：日環協）より表彰されました。

学会論文

題目	発表者	会議/雑誌	日付
農産物中の農薬（クロロタロニル、キャプタン およびジクロルアニド）の一斉簡易分析法の検討	勝見 良太、久保 明日香、川崎 悦子	第52回 滋賀県公衆衛生学会	2022/02/16
Screening of PCDDs/Fs and DL-PCBs by AhR-CALUX bioassay in bovine milk and environment ash from India	Krishnamoorthi Vimalkumar Murugasamy Mayilsamy Seethappan Sangeetha 等	Toxicology and Environmental Health Sciences	2022/06/10
岩岳川実験河川における農薬等調査結果および「稲作ごよみ」による散布農薬推定	川崎 悦子、高見 徹	西日本工業大学紀要 第52巻	2022/09/01
環境保全技術を活かした次世代への教育活動の実践	上森 勇輝、林 侑季、平井 大輔、川崎 悦子	第22回 環境技術学会年次大会	2022/10/22
西の湖における植物プランクトンと栄養塩類等の関係性（第2報）	築山 直弘、阪井 俊夫、一瀬 諭	日本水処理生物学会 第58回 大会（熊本大会）	2022/11/19
西の湖における藍藻とカビ臭の発生状況について	阪井 俊夫、築山 直弘、中村 昌文、横山 幹朗、一瀬 諭	日本水処理生物学会 第58回 大会（熊本大会）	2022/11/19
蛍光染色法による人工芝由来のマイクロプラスチックの環境負荷量の検討	鎌田 素之、中嶋 真治、川崎 悦子	環境システム計測制御学会 第34回 研究発表会	2022/12/02
し尿処理施設における投入量決定シミュレーション	田中 駿、今庄 博史、川崎 悦子、中村 昌文	環境システム計測制御学会 第34回 研究発表会	2022/12/02
浴槽水中のレジオネラ属菌と共存する微生物の同定	奥長 正基、久代 健太、堀江 怜平、近藤 昭宏、阿部 貴志	npj clean water	2022/12/26
岩岳川実験河川における農薬などの調査結果およびリスク評価の検討	川崎 悦子、勝見 良太、久保 明日香、高見 徹	第57回 日本水環境学会年会	2023/03/16

社会貢献活動

八幡小学校でパッカー車をおひろめ 2023.03.20

近江八幡市立八幡小学校で絵付きパッカー車（塵芥収集車）のおひろめ会を実施しました。当社は地元の小学4年生に環境学習の一環としてごみ学習を行っています。後日、児童らが学習を通して学んだことを“環境”をテーマに描き、その絵をパッカー車にペイントしています。



おひろめ会では、代表児童によるテープカットを行った後、クラス順にごみ収集車の見学を行いました。児童らが自分の描いた絵を見つけると指をさして喜ぶ姿が印象的でした。

今後も、環境分野への興味関心の動機づけとなることを期待し取り組みます。

新入社員が2年ぶりに チャリティーバザーへ参加 2023.01.14

新入社員および内定者が2年ぶりにフォレオ大津一里山で開かれた第8回チャリティーバザー「カレンダー」「手帳」市に運営スタッフとして参加しました。



淡海フィランソロピーネット主催のこのイベントでは他の参加企業様と協力し、商品の陳列や、当日の接客対応などの運営に携わりました。コロナ禍のプランクで2年ぶりの開催でしたが、644名の来場により大盛況のうちに終了できました。

今後も、持続可能な社会への貢献活動に積極的に取り組んでまいります。



- 用紙：琵琶湖の環境保全活動を支援する寄付金付びわ湖環境ペーパー 責任ある木質資源や再生資源を使用したFSC®認証用紙
- インキ：環境配慮型インキ（植物油インキ or ノンVOCインキ）
- 印刷：有害な廃液を排出しない水なし印刷
- 製造：廃棄に発生するCO₂を滋賀県内の排出削減事業者のクレジットによりカーボンオフセット済
- CO₂排出量：245kg/3,000枚